

—患者さんの状況を把握し安全にお薬をお使いいただくための記録です—

ふりがな		男	住 所	〒
姓名		女		
明治・大正・昭和・平成 生年月日 年 月 日		☎	()	
ジェネリック 後発医薬品を希望されますか？				
			はい・いいえ・説明希望 (★裏を参照)	
お薬手帳を希望されますか？				
★ (すでにお持ちの方は一緒にお出してください)			はい・いいえ・説明希望	
体 質	アレルギー体質ですか？		はい・いいえ・わからない	
	⇒ 喘息・アトピー・花粉症・かぶれやすい ⇒ たまご・牛乳・青魚 ⇒ その他 ()			
お薬による副作用経験		ある・ない・不明		
★「ある」に○をした方は…… (薬剤名： 症状：)				
既往歴	下記の病気にかかったことはありますか？ はい・いいえ 糖尿病・心臓病・高血圧症・高脂血症(脂質異常症)・胃潰瘍・緑内障・前立腺肥大症 その他 ()			
他科受診	現在、他に通院されている病院はありますか？ はい [病院名] ・ いいえ			
併用薬	現在、お薬を飲んでいますか？(健康食品類や薬局で購入された薬も含む) はい [薬剤名] ・ いいえ			
生活習慣	生活や仕事の環境で当てはまるものはありますか？			
	● 食事は規則的ですか？ (はい・いいえ) いつもの食事回数は(1日 回)	● 車の運転をしますか？ (はい・いいえ)	● 危険な作業・高所作業をしますか？ (はい・いいえ)	● 納豆をよく食べますか？ (はい・いいえ)
	● お酒は飲みますか？ (はい・いいえ)	● タバコは吸いますか？ (はい [本/日] ・いいえ)	● グレープフルーツジュース(果肉を含む)をよく飲みますか？	
★ 女性の方へ★				
妊娠中、又は授乳中ですか？			はい・いいえ ⇒妊娠中(月)・授乳中	

ご質問・ご意見等ございましたら、裏面にご記入下さい。

苫小牧市民薬局

ジェネリック
後発医薬品について

医療費が増えて、これ以上保険料が高くなるないように、国や北海道や苫小牧市でも後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用を促進しています。
当薬局においても、後発医薬品への変更について説明させていただいています。

2008年4月より処方箋の様式が変わり

患者様のご希望によりジェネリック医薬品に変更することができます。

※ただし、処方箋右下に「署名又は記名・押印」があるときは変更できません

ジェネリック医薬品（後発医薬品）のワンポイント

- ジェネリック薬（後発品）の薬価は、新薬（先発品）の7割から3割くらいです。ただし、薬価の安い古い薬では先発品との差はあまりないものもあります。
- 慢性疾患などで長期使用時において、結果的に薬代の大きな節約につながります。また、節約は、個人だけではなく、国・道・市の財政にも貢献し、また、保険料がこれ以上高くなるようにするために有効といわれています。
- ジェネリック薬（後発品）は、新薬の特許切れの後に発売される同一成分同効薬です。効果や副作用はほぼ同じです。（発売まもない新薬にはジェネリックはありません）
※ジェネリック医薬品も厚生労働省の定めた基準を満たしています。
品質試験によって品質・有効性・安全性が確認されています。
- 品質・有効性・安全性が確認されていますが、賦形剤や添加物が多少異なり、また吸収率や血中濃度の推移に多少の差がある場合もあります。（違いは問題ないとして許可されています）
- また有効量と中毒量が近い薬の変更は慎重におこなっています。たとえば、免疫抑制薬、抗がん薬、強心薬、抗不整脈薬、降圧薬、喘息治療薬（テオフィリン製剤）などについては治療が安定していない時期には、変更しない等注意しています。
- 事前にすべてのジェネリック薬を取り揃えるのは難しいため、実際に変更する内容については薬剤師にご相談ください。